

# スタッフ数が多く、 居心地の良さは満点

2階建て50室のアットホームな空間には  
おしゃべりする声や笑いが絶えず。  
スタッフの数を活かした  
手厚いケアが魅力です。

写真1 貝塚純一 文1 三浦真紀



スタッフとのんびり会話することも多い。



レース編みが得意な86歳の利用者が作ったドイリー。  
すでに編み図は頭に入っていて、1日に2、3枚編めるという。

## グループホームのように 家庭的でのんびり

外観は2階建てのプチホテルのような  
高級感、中は漆喰の壁で木を活かした  
家庭的な空間。オープンして丸3年。現  
在、高齢者介護のためのグループホーム  
を11棟運営している(株)メディカルケア  
システムが、初めて立ち上げた老人ホー  
ムが「シニアフォレスト湘南平塚」です。

「グループホームは、戸建ての家に住ま  
う感覚で、介護スタッフもバタバタせず、  
比較的のんびりしています。大人数の  
ホームでも、その家庭的な雰囲気をも  
のまま実現したいという思いから、この  
ホームが作られました」と施設長の白  
井直人さん。

まず驚かされるのが、スタッフの人数  
が多いこと。神奈川の中でもトップクラ  
スのスタッフ数です。

「老人ホームは理念を掲げても、結  
局スタッフがいないとできないという壁  
にぶつかりがち。何をすることも物理的な  
人の力が必要になるのです。

このホームでは50人のご利用者様に  
対して、1日12名のケアスタッフが勤務。  
そこに、介護主任と看護師3名、計4  
名を加えた体制で運営されています。一  
般的に100人に対してひとりと言われ  
れるケアマネジャーは2名、ケアマネジャー  
も現場に入り、ご利用者様のケアに当た  
りますので、状況をきちんと把握した  
上で生きたケアプランを作ることができ  
ます」

厚生労働省や各自治体の公開情報  
をもとにしたダイヤモンド社の「安心の  
有料老人ホームランキング」ではこの介  
護体制が評価され、平塚市内で第1位  
と評価されたそう。

「70代のご利用者様で、脳梗塞を患わ



ユニットごとに談話コーナーがある。



施設長の白井直人さん。老人保健  
施設等を経て現職。人と関わる仕  
事が好きで、高齢者心理学方面か  
らのアプローチも勉強しているとか。



ウッドデッキで寛ぐ利用者の方。暖かい  
季節だと、このウッドデッキでおやつを食  
べたり、イベントをすることも。



右/ホテルのようにおしゃれなラ  
ウンジ。左/広々とした廊下。木  
のぬくもりが家庭的。